



# 真の子どもファーストを

## 3月議会 市長の提案文の不思議

市長が報告された予算の提案説明（44ページ）に、（2）防犯・交通安全の充実があります。そのページに「防犯灯や防犯カメラの設置を促進するとともに・・・」の文言があります。防犯灯は市民部（街路灯は基盤整備部）ですが精読で予算規模をお聴きしましたところ、防犯カメラは600万円ほどの予算だそうです。防犯灯のほうは30数万円ほどの予算で、前年度から桁違いに強化されたわけでも、補助条件が『特段に使いやすく』なったわけでもない「同条件」との説明でした。

## 提案一般会計1721億円内で、30数万円強調？

補助条件は全く同じ、予算額もさほどの増額も無いのに、一般会計1721億円の提案文に市民部が提出され30数万円の予算説明に『ふしぎ』と思って、アンダーラインを引いた議員は、**松原のりかず** だけではありませんでした。違和感を市民部に指摘しました。そして、総務関連の精読でも指摘しました。各部から上がってくる文書をホッチキスで閉じて市長に渡すだけでは財政部としての任をはたしたと言えないのでは、と。各部の提案文中の記載の精査と、財政部の点検作業は出来ているのか？ と。

## 民生費582億円だが、福祉説明文2ページ足らず

民生費の多くを占める福祉部の説明文が2ページに満たない事実にも驚きます。提案説明文は全55ページですが、福祉予算の説明文は1ページ半ほどです。「もっと宣伝しないとイケないのでは？」とお聴きすると「前年とさほど性格の違う予算が無いもので・・・」と説明は控えめでした。福祉部予算の説明文と比較し市民部「防犯灯記載」の説明文を如何読めば良いのか。

## 内訳は7日に届いた「ぎふし共育都市プロジェクト」？

無所属クラブの議案精読で、3月1日に子ども未来部に「ぎふし共育都市プロジェクト」予算3000万円の内訳提出をお願いしたが、資料が届いたのは7日でした。無所属クラブ総会（発言調整7日）で「まだ、来ていませんね（資料が）」と会話していたら、総会後に、届けられました。 (うら面へつづく)

連絡先 市議会議員 **松原のりかず** 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

## 予算3000万円の内1500万円国交付金

3月1日の議案精読時に「共育都市プロジェクト」の内容を質問しましたが「プロポーザル」ですので「詳しくは説明できません」との「説明」でした。議案精読で聞かずに何処で聞くのか？ そして、7日に提出された資料A4・1枚両面の作成日は3月7日とある。

事業は全額が委託料3000万円。そのうち1500万円が国の「地域少子化対策重点推進交付金」利用予定。交付金活用の国の指導や、プロポーザル方式による事業者選定と説明記載ありますから、いわゆる「ひも付き補助メニュー」と思われます。

また、全額委託費ですから、国指導の業者への・いわゆる「丸投げ」の可能性があります。違和感があるのは、総予算3000万円の内3分の1、1017万円もが新聞への広告宣伝費となっています。総予算は、切りの良い3000万円だが、広告宣伝費は端数の17万円が示された。3月1日には「まだ詳しい内容は説明できない」という「説明」だったのに？ 質問「どこの新聞社ですか？」には、回答はありませんでした。主事業費ではありません。

### 説明文中で強調 「若手職員プロジェクト」

「事業内容」説明箇所にこう記載されています。「岐阜を動かす若手職員プロジェクト」において、庁内若手職員が所属の業務をこなしながら、寸暇を惜しんで事業化の検討を重ね、提案したものである。学者が自らを「権威」と自我自讃するに等しい文書。

国交付金1/2・上限1500万円をもらう目的で、切りの良い3000万円委託事業を考えた。との指摘は「はずれ」でしょうか・・・？

3月9日、中日新聞（朝刊）に岐阜市子ども未来部「ひとり親家庭の貧困調査」の取り組みを掲載して頂いた。掲載に感謝です。この記事に宣伝費は出ていない。



松原のりかず  
☎058-253-2500